



自社商品

ワクチン接種会場に必要な機器を  
ワンストップでサポートします

接種会場



# ワクチン接種の促進に向けて



現在、全国の市区町村が主となって運用している新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社）のオペレーションに加えて、政府が主導する大規模接種会場に注目が集まっています。

（モデルナ社ワクチンを想定）

東京/大阪会場で予約受付が始まると同時に電話回線が繋がらなくなるほどの注目で、5/19時点ではすでに30以上の自治体が同様の会場設営を希望しています。

ファイザーワクチンで、全国の市区町村が配送体制の構築に四苦八苦したことを踏まえると、今回の取組は自治体にとっても有望な仕組と思われ、各論で粗さがあれども、全国で力強く推進される取組と考えます。

当社は、東京会場の各種冷凍庫を担当いたしました。この経験を活かして、大規模接種会場を設営する際に必要となる機器をワンストップサポートいたします。

安心/安全が何より大切となる大規模接種会場の運営にぜひともお役立て下さいませ。



東京会場

# 大規模接種会場の動線を確認①

## ■ 来場者



退場

### 【ポイント】 場内での感染防止対策

- エントランスでの検温体制に不備がないか
- 接種会場内における除菌装置の配備は万全か
- 非接触での対面説明に万全な準備が施されているか



各所に適切な機器をご提供

# 大規模接種会場の動線を確認②

## ■ ワクチン



### ※モデルナワクチンの特性※

有効期間：製造日から6か月

保管温度：-20±5℃（6か月）  
2～8℃（30日間）※6か月の有効期間内で

配送単位：10バイアル（100回分）※1バイアル＝10回

接種容量：0.5ml/回（希釈は不要）

### 会場到着後のワクチン取扱い

#### 保管スペースにて

① -20℃冷凍庫で保管



② 2～8℃冷蔵庫で保管（使用予定日から30日以内）



#### 接種スペースへ持ち運び

③ 室温（15～25℃想定）で15分間放置



④ 針を刺してから6時間以内に使用（10回分）

### 【ポイント】ワクチンの適切な温度管理

- 使用予定日から逆算した温度管理
- 接触会場内でのワクチン持ち運びの準備
- 会場内の電源異常時への備え



各所に適切な機器をご提供

## ■ 来場者対応として

### ① 会場入り口で検温/除菌

- ・サーモグラフィー  
(卓上型、スタンド型)
- ・非接触体温計
- ・ディスペンサー



### ② 非接触での対面説明

- ・エアーカーテン



## ■ ワクチン対応として

### ③ -20°C保管

- ・-20°Cバイオフリーザー



### ④ 2~8°C保管

- ・2~8°C薬用冷蔵庫



### ⑤ 会場内持ち運び

- ・保冷バッグ



### ⑥ 電源異常時

- ・低温保冷バッグ

